

全体	No.28
個別	06-01

平成27年度 [保 健 部] 目標の成果

課 名	健 康 増 進 課
-----	-----------

No.	項 目	健康つしま21計画の推進
	1. 組 織 目 標	<p>【 内 容 】</p> <p>生涯を通じて元気に生きるための健康づくりの行動指針や推進方策を示す保健計画「健康つしま21」に基づき、効果的な活動を展開していきます。</p> <p>【 指 標 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩いてつくる元気のわキャンペーンを継続して実施する。 ・市内5か所のウォーキング大会を主催または共催等により実施し、市民の健康づくりに役立てる。参加者総数1000名を目標とする。 ・健康づくり等の情報をCATVや市報等で発信する。
	2. 実 績 (成 果)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 歩いてつくる元気のわキャンペーンを継続実施して、市民への健康づくりの啓発を行った。 ■ 市内5か所のウォーキング大会を主催または共催等により実施した。参加者総数は1,012名と目標を達することができた。
	3. 評 価	○
		<ul style="list-style-type: none"> ■ 歩いてつくる元気のわキャンペーンを継続実施を通して、市民への健康づくりの啓発を継続実施できた。 ■ 5か所のウォーキング大会で目標の参加者数には達しなかったが多くの市民の方に参加をいただくことができ健康づくりにつながった。
	4. 今 後 の 展 開	<p>今年度組織目標は達成できたが、引き続き、歩いてつくる元気のわキャンペーンやウォーキング大会は継続していく等、市民の健康づくり啓発に取り組んでいきます。</p>

全体	No.29
個別	06-02

平成27年度 [保 健 部] 目標の成果

課 名	健 康 増 進 課
-----	-----------

No.	項 目	慢性腎臓病（CKD）対策
	1. 組 織 目 標	<p>【 内 容 】 慢性腎臓病（CKD）の発症や進行は糖尿病等を起因とする生活習慣病が強く関わっており、その改善や薬物療法等によって進行を抑えることが可能な疾患であるにも関わらず、その重要性が十分に理解されていない。日本では成人人口の10.6%が慢性腎臓病（CKD）と予測され、重症化した際の透析患者は医療費高騰の要因である。そこで、対馬保健所等と協力して平成25年度から3カ年計画で対策事業を実施する。 併せて、調剤薬局薬剤師による糖尿病性腎症重症化予防事業を実施する。</p> <p>【 指 標 】 ・CKDについて理解を深める。 ・糖尿病受診勧奨レベル者に対するアプローチで、CKDリスク者を減少させる。（レベル者の減少及び治療中断者の防止） ・検討会・研修会に参加する。 ・CATVや広報等で普及啓発する。（年4回以上） ・糖尿病性腎症重症化予防事業参加希望者に生活習慣改善のための保健指導を実施する。</p>
	2. 実 績（成果）	<p>■ 専門職対象の地域診断研修会開催 検討会3回開催（6/25、11/19、3/7） 研修会1回開催（8/31） 報告会2回開催（1/27、2/9）</p> <p>■ 広報活動 市報2月号（0.8ページ）に記事を掲載 CATV文字放送 8月、10月</p> <p>■ 糖尿病性腎症重症化予防事業を開始し、対象者に対して調剤薬局の薬剤師が生活指導等を実施した。</p>
	3. 評 価	○
		<p>3カ年計画の3年目にあたり計画したことは実施できた。今後のCKDの取り組みや他の保健事業にも影響するものと考える。 糖尿病性腎症重症化予防事業についても実施できた。</p>
	4. 今 後 の 展 開	<p>医療費抑制に向けた慢性腎臓病（CKD）対策事業の早期実施に向けて検討していきます。 糖尿病性腎症重症化対策事業をさらに推進していきます。</p>

全体	No.30
個別	06-03

平成27年度 [保 健 部] 目標の成果

課 名	健 康 増 進 課
-----	-----------

No.	項 目	市民健診の受診率向上
	1. 組 織 目 標	<p>【 内 容 】</p> <p>平成20年度からスタートした特定健診も第1期を終了して7年目を迎えます。対馬市特定健診・保健指導プログラムに基づき、特定健診受診率の向上と保健指導の充実を図っていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診勧奨広報活動を強化して特定健診受診率40%、特定保健指導初回面接実施率65%を実現する。 ・生活習慣病の予防に資する講演会を開催する。 ・健診推進員を雇用し、未受診者への電話や臨戸訪問等による勧奨を図り、受診率の向上を推進する。 <p>【 指 標 】</p> <p>特定健診受診率40%を目標とする。 特定保健指導初回面接実施率65%を目標とする。</p>
	2. 実 績 (成 果)	<ul style="list-style-type: none"> ■特定健診受診率36.9%（推計）と目標値には達しなかった。 ■受診率向上推進員を5人雇用して、未受診者に対して、個別通知、電話勧奨、戸別訪問を実施した結果、新規受診者の獲得に成功した。 26年度未受診で27年度受診した人 816人（前年 948人） ■特定保健指導は初回面接実施率64.3%（前年63.6%）で目標を少し下回った。
	3. 評 価	△
		<p>受診率は目標の40%に対して実績36.9%（推計）と下回る結果となったものの、前年度の受診率37.0%（確定）とほぼ同率であり、健診推進員の活動が成果につながった。 また、特定保健指導については、初回面接実施率64.3%で、目標を達成しなかった。</p>
	4. 今 後 の 展 開	<ul style="list-style-type: none"> ①健康つしま21事業等の健康づくり事業との連携 ②対馬市健診推進員の雇用（未受診者への電話と臨戸訪問） ③受診勧奨ハガキの郵送 ④事業所健診の国保被保険者データの取込み（継続） ⑤人間ドック助成事業の周知徹底を行い受診結果の取込みを増やします。

全体	No. 3 1
個別	06-04

平成 2 7 年度 [保 健 部] 目標の成果

課 名	地域包括・医療対策課
-----	------------

No.	項 目	地域包括ケアシステム構築の推進
	1. 組 織 目 標	
	<p>【 内 容 】</p> <p>地域包括ケアシステムの構築を目指し検討委員会を設置して、各方面の意見を取りまとめた提言書を作成します。また、地域包括ケアシステムの考え方を市民に理解していただくため講演会を開催します。</p> <p>【 指 標 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会の開催（1回） ・検討委員会開催（5回以上） ・提言書の作成 	
	2. 実 績（成果）	
	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会の開催（2回：H27. 4. 21、H28. 2. 14） ・検討委員会の開催（年間7回） ・提言書の作成（H27. 12月に完成し、対馬市へ提出しました。） 	
	3. 評 価	○
	<p>指標として掲げていた項目については計画通りに実施することができました。</p> <p>検討委員会においては、医療・介護・介護予防・生活支援・住まいの5つの柱ごとに課題抽出と目指すべき方向性について詳細に協議し、提言書に反映することができました。</p>	
	4. 今 後 の 展 開	
	<p>今後は、提言書にあがった課題等について継続的に見直しを図り、各課題の解決に向けた協議を関係部署・関係機関とともに進めていきます。</p>	